

健康長寿力アワード

弘大が最高賞を受賞

主婦の友社主催

主婦の友社(東京)が主催する第1回「すごい!健康長寿力アワード2024」で、弘前大学健康未来イノベーション研究機構が最高賞の「最優秀イノベーション大賞」に輝いた。心身ともに健康でいられる「ウェルビーイング社会」を実現する地域モデルを構築したとして評価された。

アワードは、同社の雑誌「健康」の創刊50周年を記念し創設。健康長寿に貢献する取り組みを行っている自治体などを表彰する。

弘大は、2005年から弘前市岩木地区の住民を対象に大規模健診を実施。健康ビッグデータを基に、人工知能(AI)技術を駆使

して健康改善プランを提案している。

弘大が唯一の最高賞で、このほか健診の高受診率を維持し食事改善でも成果を上げている山形県など5道県がアワードを受賞した。

村下公一・弘大副学長(健康未来イノベーション研究機構長)は「県全体の健康づくりの取り組みが活発化しており、このことが

高く評価されたものと思う。短命県返上に向けた取り組みがさらに全県で盛り上がることを期待している」とコメントした。

(菊谷賢)